

2010年3月期決算 および 2011年3月期業績見通し

2010年4月28日

代表取締役社長

嶋本 正



目次

1. 社長就任のご挨拶

2. 2010年3月期決算について

3. 2011年3月期業績見通し

4. 中長期の成長に向けた重点施策

自己紹介

➤ 産業分野の開拓と基盤・技術分野など部門横断的な活動が主な実績

1976年～ 野村コンピューターシステム入社 技術開発業務に従事

- 証券会社向けオンラインシステム開発
- ネットワーク構築や「VAN事業」を推進

1989年～ 産業システム事業立上げへの参画

- コンサルティング部隊との共同プロジェクト
- 産業分野での顧客開拓とSI推進

1998年～ 情報技術本部 その後 基盤ソリューション事業本部を兼務

- 技術戦略推進・基盤ソリューション開発
- 郵政PNETプロジェクト責任者
- ビジョン2015策定に参画

2008年～ 事業部門統括

使命：第三の創業

第一の創業(1965年 野村総合研究所設立、1966年野村コンピュータシステム設立)：共存の時代

野村総合研究所

と

野村コンピュータシステム

第二の創業(1988年 両社の合併)：共生の時代

ナビゲーション

+

ソリューション

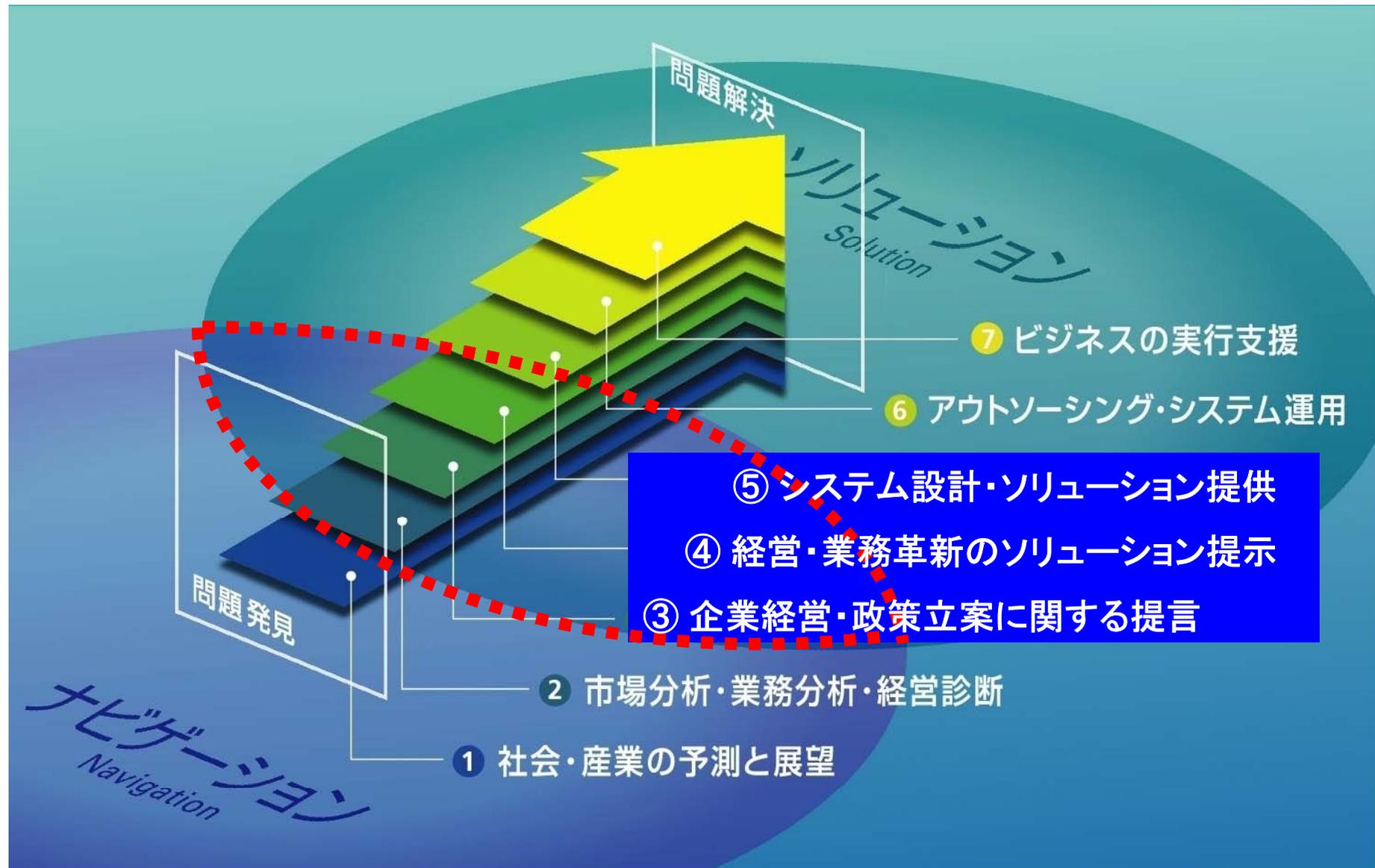
第三の創業(2010年～)：共創の時代へ

ナビゲーション

×

ソリューション

ナビゲーション × ソリューション



ビジョン2015での事業戦略

金融関連分野のサービス高度化

- ▶ 業界横断的・市場横断的な新世代ビジネスプラットフォーム拡大

産業関連分野の拡大

- ▶ 業界をリードする顧客の獲得、得意とする業種・業務領域の拡大

中国・アジア事業の強化・拡大

- ▶ 中国・アジアに「第二のNRI」を

生産革命・人財開発



経営哲学

先進

信頼

品質

ミューチュアル・レスペクト(相互尊重)

Mutual Respect

- 優れた個々が、互いの長所を認め合い、刺激し合うことで、新たな次元の長所が創出される